元気　友達　笑顔　いっぱい　かがやく　　令和４年６月号

小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西１丁目６９番１号　TEL045(775)3011
http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/　　横浜市立小田小学校

「お　か　げ　さ　ま」　の　心

副校長　　川村　恵子

梅雨を間近に控え、晴れたり曇ったり不安定な天候が続いています。曇りや雨の日はどんよりとした空気が気持ちを重くさせますが、小田小学校の職員室に立ち寄る子どもたちの笑顔と、「失礼します」という明るいあいさつから、いつも元気をもらっています。また、ＫＣＳをはじめとするボランティアの皆様の活動や温かい支援は、私たち教職員にとって何よりも大きな心の支えとなっています。

５月 15 日（日）に金沢地区センターで「自転車マナーアップ小学生大会」が開かれました。５校 13 チームが参加し、自転車のマナー向上に向けた学科試験、実技試験に挑戦しました。小田小学校は、毎年好成績で何度も表彰を受け、昨年も団体や個人で優勝しています。今年は 12 名の子どもたちが、このマナーアップ大会に向け毎日練習に取り組みました。日々の練習が実を結び、今回の大会でもＣチームが優勝し、Ａチームが２位、Ｂチームは３位と素晴らしい成績を収めることができました。一人ひとりの努力が結果として現れたことは自信にもつながり、自転車のマナー向上にも大きく貢献したことでしょう。

メダルの重みと喜びを味わった子どもたちですが、私が感心したのは、このメダルは自分一人の力で得たものではないことを、子どもたちが感じていることです。毎日指導に携わってくださった地域の方、見守り応援していた家族など、多くの人とのかかわりを感じながらそれに感謝している様子に、小田小学校の地域の温かさの原点を知ることができたように思います。

「はい」という素直な心。「すみません」という反省の心。「私がします」という奉仕の心。「おかげさま」という謙虚な心。「ありがとう」という感謝の心。これを「日常の五心」というそうです。どの心も相手がいることで生まれるものですが、「おかげさま」という謙虚な心は、「私は一人ではなく、私を支えてくれている人がいる」ということにつながります。このことが安心感を生み、毎日落ち着いて生活することにも、また、他人を思いやる気持ちにも広がっていくのではないでしょうか。

ボランティアに来てくださる方から「私がお子さんたちから元気をもらっている。」というありがたいお言葉をいただくことがありますが、その言葉に甘んじることなく、「小田小学校の子どもたち、そして教職員は、支えてくださるみなさまのおかげで、学校生活を安心して過ごすことができています。」という心で、私は子どもたちの成長を見守り、安心・安全な学校づくりに努めて参ります。